

# U-15道選抜 全国へ

## 5年ぶり2度目 一丸で初勝利目指す

### ラグビー

U-15(15歳以下)北海道スクール選抜が、29日に大阪府の花園ラグビー場で開幕する第22回全国ジュニア大会に出場する。初出場だった前回の2011年大会は未勝利だった。チームは「まずは全国で1勝を」と先輩たちを上回る成績を目標に掲げる。

同大会には全国から、ラグビースクールや中学校の都道府県選抜計16チームが出場。競技は12人制で、2ブロックに分かれて変則トーナメントで争う。

道選抜は全道のラグビースクールから選ばれた中学生22人。11月の東日本大会(千葉市)で4位に入り、全国大会の出場権を手にした。畠中学ヘッドコーチは「FWのセットプレーが安定し、バックスに展開力がある」とチームの特長を語る。



全国大会前の合宿で汗を流す北海道選抜のメンバーたち  
=10日、札幌学院大

身体能力の高い選手も多く、FB木下(遠軽ラグビースクール)は、俊足を生かした突破が武器。「チームを勢いづけるトライを決めたい」と意気込む。スローガンに掲げる「ワンチーム」の通り、選手に

は一体感もある。主将のFW長谷川(北海道パーバリアンズジュニア)は「みんなの仲が良い。全員で1勝を挙げたい」とラグビーの聖地・花園での戦いへ気持ちを高めている。

(須貝剛)